



磐田農高同窓会報

瑞穂

第33号

令和3年(2021)7月29日発行

発行

静岡県磐田市中泉168

静岡県立磐田農業高等学校同窓会事務局

TEL 0538-32-2161

はじめまして

同窓会頭 69回卒 鈴木 勝



同窓会の皆様におかれましては、益々ご健勝にてご活躍のこととお喜び申し上げます。この度、藤森進会長から引き継ぐことになりました69回生の鈴木勝といいます。卒業後、家業である水田農業をしながら地域活動の消防団や、農協の役職の経験しかない私ですので、由緒伝

統ある母校同窓会の大役を果たせるのか不安であります。

本校は、明治29年地域の期待を担って「中遠簡易農学校」として見付の地に設立されました。県立高校では5番目、農業高校としては県下最初の高校として発足して明治、大正、昭和、平成、令和の5代に亘り建学の精神にのっとり地域に大きく貢献してまいりました。その間、明治37年には、人間形成の真髄を貫いた「高品性」「重労働」の校訓を制定し、この教育理念のもと農業の発展、社会の発展に尽くし地域に貢献できる豊かな人格を持った人材の育成を目指し教育を進めて参りました。

私は、団塊の世代と言われる昭和22年にこの世に生を受けました。先の大戦以降、米国の管理下で暮らしが始まります。戦後ですので物資は不足し物価は高騰し大変なインフレだったようです。それを克服するために国は、今まで使用していた大日本帝国紙幣を現在の日本国紙幣に切り替えました。憲法も大日本帝国憲法から日本国憲法を公布します。財閥解体という言葉もありますが、農地も地主制度の廃止による農地解放を実施し、併せて自作農維持法や農業協同組合法も設立して、戦前の暮らしがリセットします。

昭和30年に講和条約が結ばれ「もう、戦後ではない」の掛け声で暮らし方も変わっていきます。家庭では、テレビ、洗濯機、冷蔵庫などが持て囃され、昭和36年には農業基本法が制定され選択的拡大を提唱。牛馬や人力が中心だった農業には耕運機が登場し化学肥料や農薬などを利用した農業技術で成長していきます。昭和40年代に入ると、荷車やリヤカーの運搬車は軽自動車に代わり、農機具はトラクター、田植え機、コンバイン、循環型乾燥機など次々に登場します。農家の経営規模は小さく、他産業で賃金を得ながらの兼業農家が大半でした。これらの機械を農業で得た収入で買えないので他産業で得た賃金で整えてきたと思います。土地改良事業も盛んに進み、八郎潟の干拓事業で生

まれた大潟村などの出現で、コメの過剰生産が発生し、昭和45年には減反政策が開始をされます。

私の在学時代には、東京オリンピックが開催され水泳や陸上の盛んな学校でしたので、学校の先生が審判員などの競技役員として参加したと記憶しています。卒業後には、大阪万博も開催され世界中の方々から日本を訪れ、まさに「もう、戦後ではない」の晴れ晴れしい日本の姿でした。

平成に入ると、農業経営基盤強化促進法や農村の担い手の確保のための認定農家制度を導入し我が家も今では、60haの水田農家になっています。事務処理も、栽培履歴や金融関係、最近では税金の申告もパソコンの時代です。

最近では農商工連携や6次産業化の話題が出ています。農業を取り巻く環境や農家構造も変化をするなか、教育現場の在り方も時代とともに変化をしまりました。現在は、生産科学科、生産流通科、環境科学科、食品科学科、生活科学科で教鞭をとっています。

持続ある社会は人類が生き続けることであります。私たちは食べることによって生きていますが、「食べ物」のほとんどが動物や植物の「命」です。「自分の命」を保つために「他の命」を頂いています。「農は国の基」と言われるようにいかなる時代や環境になろうとも最も重要な産業は農業であります。

今般、世界的な新型コロナウイルス流行の影響により、同窓会の会合はもとより生徒の海外交流事業も台湾とする予定でしたが、中止をせざるを得ません。今後も海外教育協力会に対しては、同窓会として支援して参りたいと思います。会員の皆様方のご支援ご協力をお願いいたします。



「高き志」

校長 望月 康 弘



令和3年、本校は「創立125年」を迎えることとなりました。同窓会が作成した、創立125周年を伝えるスクールカラー（紫紺）の横断幕が校門横のフェンスで伝統の重さを伝えています。

本校の同窓生は、明治31年に、第1回卒業生9人を送り出して以来、明治、大正、昭和、平成、そして令和と幾星霜を重ね、昨

年度末の卒業生を加え、総数21,082人、静岡県立磐田農業高等学校の名称となってからは15,857人となりました。その多くは地元を中心に、地域や国内外における産業社会を支える人材として活躍されており、社会において高い評価をいただいています。これも本校の教育のねらいとして引き継がれる、校訓「高品性」「重労働」（品性を高うして、労働を重んずる）のもと、高い教養と農業の知識や技術・技能を身に付け、地域や産業社会の発展に貢献できる心豊かで、人間性あふれる人材を育成してきたからに他なりません。これからも本校の教育の柱として「高品性」「重労働」を大切にしていきたいと思えます。

さて、静岡県立磐田農業高等学校に第28代校長として着任し、3年目となります。現在磐田農業高校では、高い志を持って知性を磨き、汗を流して学ぶことを楽しいと感じながら、農業に関する専門的知識や技術・技能を身に付け、心と体を大きく成長させることができるよう教室での学びはもちろん、実習・部活動・地域交流・体験活動など様々な活動に自ら進んで積極的にかかわり、より多くの学びと経験ができるように教育活動を行っています。

生徒たちが歩み出す実社会は、不透明で予測不可能な時代になっていくと考えられています。そのような社会の中で、自分を見失わず、力強く生き抜いていくためには、指針とともに、人生の目標となる高き志が必要であると考えています。

「Boys be ambitious!（少年よ、大志を抱け）」、これは北海道大学の前身である札幌農学校の初代教頭として赴任したクラーク博士の有名な言葉。北海道の開拓精神を表し、若者たちに向けた勇気を与える言葉として、今もなお多くの人々に感銘を与えています。

クラーク博士の赴任期間は、わずか8か月間。札幌農学校で農業や英語、キリスト教の精神などを教えていました。博士の厳しくも温かい指導は、学生や教員たちに大変なインパクトを与え、帰国の途に就く際、見送りにきた教え子たちに向かって、馬にまたがり、「Boys be ambitious!」と言って別れを告げたとされています。

北海道開拓の先頭に立たなくてはならない教え子たち

に、大きな期待を寄せ、志を高く持つことの大切さを、この言葉に込めたのだと思います。実際の言葉には続きがあり、「少年よ、大志を抱け。ただし、富を求め大志であってはならない。利己心を求め大志であってはならない。名声という、浮ついたものを求め大志であってはならない。人はどうあるべきか、その道を成し遂げる為に、大志を抱け!」の言葉が残されています。

人が人として、あらゆることを成し遂げるために、人間としてどうあるべきか。博士は、みずからの志を行動に移した人だったのだと思います。人生において、物事の結果は、成功か失敗のどちらかに分類されてしまうが、成功であれ、失敗であれ、結果に至る途中で、必ず何か得るものがあるはず。それこそが、大志を抱くことの意義なのかもしれないという思いとともに、「高き志」は「高品性」にもつながっていると考えています。

何もしないよりも、何か行動に移してみることで、人は磨かれていくのだと思います。これが、博士が学生たちに伝えたかったことなのかもしれません。大きな志を抱く姿を、自分を手本として教え子たちに示す姿に共感し、教育者としてこうありたいと強く感じています。

人生において、富や権力、名声といったものを求めるのも、ひとつの生き方かもしれません。しかし、自分にとって最も価値のある人生は、自分が抱いた志を実現させるために、ひたすら努力し、前を向いて進んでいくことではないかと思うのです。手に届く未来には、予想もつかないような困難や課題が待ち構えているかもしれません。しかし、多くの人たちと協力し、知恵を出し合いながら立ち向かえば、それは必ずや解決されるものと信じています。

磐田農業高校での学びや経験が、卒業していく多くの同窓生にとって、自ら未来を切り開いていくための力となり、明るい未来社会の形成者として、さらに成長することを願ってやみません。

全ての教職員は、心をひとつにして磐田農業高校の教育目標に則り、長期的・総合的視点に立つとともに磐田農業高校で教育することに誇りを持ち、全力を尽くして生徒一人一人の教育に専念する所存であります。

同窓生の皆様におかれましても、今日の高等学校における教育の在り方等にも深い御理解をいただき、本校発展のために今まで以上に御指導、御鞭撻をいただきますと共に、御支援くださいますようお願い申し上げます。



コロナ禍、やっと開催できた体育大会

支部だより

浜松支部



63回卒 大石良夫

令和元年度同窓会合同浜松支部総会が2年2月に開催されました。望月校長、大場、平尾先生の御出席をいただき17名の参加を得ました。事務局の山本さんの司会により支部長挨拶、校長より学校の近況報告があり、鈴木善久さんの乾杯により懇親会がなごやかに行われました。



大須賀支部

大須賀支部親睦会の開催について

62回卒 土屋 将

当支部は現在会員が120名（旧大須賀町在住者）おり会員相互の親睦を図るため3年毎に全体会を開催しています。

当日は学校長をはじめ同窓会事務局様を来賓として招き、学校、同窓会の近況報告をお願いしています。

「高品性」「重労働」の校訓のもと在校生当時のお茶摘み、田植え、大日山実習、運動部の駅伝と水泳が強かったこと等、話に花が咲き有意義な時間を過ごします。

又、地元においては地域社会への貢献と農業関係にリーダーシップを発揮し、多くの卒業生が頑張っています。

「写真」は令和元年6月30日・八百甚での集合写真です。



磐田支部

73回卒 宮崎 剛

例年8月末に行われていた支部総会も、コロナの影響により地区長会をもって総会に代え、昨年7月25日に開催しました。出席者は21名でしたが議案の他、長寿会員への祝い品贈呈も行っています。

近年、支部会員数（会費納入者）も毎年減少している状況でありますので、時代に合わせた支部会の見直しを検討しています。

関西支部

支部長交代のお知らせ

長年ご尽力いただいた65回卒 兼子俊一氏がご勇退され、81回卒 川江猛氏が就任されました。

体育後援会

磐農に学んだ私の人生

同窓会体育後援会長 第72回卒 大 橋 正 幸 NPO法人浜名湾游泳協会副会長



私は水泳部で3年間色々なことを学びました。入部したら監督の大杉先生から「お前は遅いから泳がんでもいいマネージャーの見習」と言われ先輩を紹介されその日から5月中旬までプールサイドを駆け回り雑用ばかり途方に暮れ何の為に入部したのか自分は選手として強くなり国体に出て活躍したいとの思いで磐農に入学したのに先生に思いを話せず、父親に頼み先生に話してもらい練習出来るようになり大変嬉しく頑張れたことを思い出します。私は、水を得た魚のように、6月末の県高校ではリレーメンバーに入り7月に福井県で行われた中部7県大会に出場出来ました。その後2年生・3年生ではインターハイに出場できましたが、国体には今一步届きませんでした。高校卒業後の進路は色々迷いましたが勉強はごめんて実業団の水泳部がある河合楽器に就職し全国勤労者大会に出て2部のリレーで優勝して、秋には念願の国体に出場出来ました。来年も頑張ろうと思っていたが水泳部は会社の都合で休部となり仕方なく私は退社しました。その頃から水泳教室が徐々に広がり私も浜松スポーツセンターに勤め、夏の水泳教室は2千人以上の子供たちでプールが溢

れるほどでした。選手としても国体に6回連続出場出来ました。その後街にはスイミングクラブが次々と建てられ、その中で私も深谷スイミングに勤務し好きな水泳で生活できるようになりました。私はスポーツセンターに勤めていた時から選手育成に熱中し当時県西部にスイミングクラブ大会がなく三島市や県外に出かけ大会に出場していました。そんな時期に磐南温水プールができ、その後プールを借りて練習していた浜松スポーツセンターと袋井スイミングクラブと協力して西部スイミングクラブ協議会を設立し磐南プールを借りて第1回西部SC大会を開催しました。現在令和3年に88回と89回西部SC大会が行われます。私は25歳頃より浜名湾游泳協会のSC委員長となり、28歳から静岡県水泳連盟の理事に両協会の役員を続けていました。昭和60年当時の水泳部は県大会に1人か2人出るだけで予選落ち、寂しい思いでした。全国SC大会が静岡県で開催されその大会で磐農の先輩に相談、県西部のスイミングクラブには磐農の後輩が多く勤めている「磐農を強くする会」を創りたいが、「是非やったら応援するよ」と進められ、会をつくり農泳会の全勢力を水泳部にかけ現在の復活をとげました。磐農を卒業して水泳の仕事で飯を食い好きな水泳で今も協会の手伝いで楽しい人生を送らせて頂いています。水泳部のおかげです。ありがとうございました。

● 運動部成績 ●

【陸上競技部】

〈令和元年度〉

東海高校総体			
女子やり投	優勝	田畑 美羽	(磐田南部中出身)
全国高校総体			
女子やり投	3位	田畑 美羽	(磐田南部中出身)
東海選手権			
女子やり投	出場	田畑 美羽	(磐田南部中出身)

〈令和2年度〉

全国リモート陸上			
女子やり投	5位	田畑 美羽	(磐田南部中出身)
全国高校陸上 (総体代替大会)			
女子やり投	出場	田畑 美羽	(磐田南部中出身)
東海高校新人			
男子棒高跳	出場権獲得	石黒 大翔	(福田中出身)
女子円盤投	出場権獲得	大島 菜月	(向陽中出身)



【水泳部】

〈令和元年度〉

ジャパンオープン2019

400m個人メドレー 28位 伊藤亜香利 (鷺津中出身)
 200m背泳ぎ 32位 伊藤亜香利 (鷺津中出身)

第66回東海高等学校総合体育大会水泳競技

兼第52回東海高等学校選手権水泳競技大会

兼第87回日本高等学校選手権水泳競技大会東海地区予選会

200mバタフライ 4位 新井はる佳 (磐田第一中出身)
 100mバタフライ 10位 新井はる佳 (磐田第一中出身)
 200m平泳ぎ 21位 落合 真愛 (神明中出身)
 100m自由形 21位 中野 小夏 (焼津大富中出身)
 800m自由形 6位 野中 咲歩 (鷺津中出身)
 400m自由形 12位 野中 咲歩 (鷺津中出身)
 800m自由形 21位 米山 良舞 (豊岡中出身)
 100m自由形 20位 小林 由奈 (袋井中出身)
 50m自由形 21位 小林 由奈 (袋井中出身)
 200mバタフライ 11位 竹下 依理 (磐田南部中出身)
 400m自由形 1位 猪股萌々花 (浅羽中出身)
 200m自由形 2位 猪股萌々花 (浅羽中出身)
 200m背泳ぎ 1位 伊藤亜香利 (鷺津中出身)
 100m背泳ぎ 2位 伊藤亜香利 (鷺津中出身)
 800m自由形 15位 鈴木 愛琳 (磐田第一中出身)
 400mメドレーリレー 5位

伊藤亜香利・伊東亜満歌・新井はる佳・猪股萌々花
 (鷺津中出身)(周南中出身)(磐田第一中出身)(浅羽中出身)

400mリレー 6位
 猪股萌々花・小林 由奈・新井はる佳・伊藤亜香利
 (浅羽中出身)(袋井中出身)(磐田第一中出身)(鷺津中出身)

800mリレー 4位
 伊藤亜香利・新村 りこ・小林 由奈・猪股萌々花
 (鷺津中出身)(竜洋中出身)(袋井中出身)(浅羽中出身)

女子総合4位

1500m自由形 5位 菊地 大朗 (鷺津中出身)
 50m自由形 12位 鈴木 陸 (岡崎中出身)
 100m自由形 22位 青木 琢磨 (曳馬中出身)
 200mバタフライ 22位 鈴木 智大 (城山中出身)
 100m自由形 10位 袴田 琉勢 (新居中出身)
 50m自由形 20位 袴田 琉勢 (新居中出身)
 400mリレー 12位

袴田 琉勢・鈴木 陸・菊地 大朗・青木 琢磨
 (新居中出身)(岡崎中出身)(鷺津中出身)(曳馬中出身)

800mリレー 11位
 菊地 大朗・袴田 琉勢・青木 琢磨・鈴木 陸
 (鷺津中出身)(新居中出身)(曳馬中出身)(岡崎中出身)

令和元年度全国高等学校総合体育大会水泳競技大会

第87回日本高等学校選手権水泳競技大会

1500m自由形 30位 菊地 大朗 (鷺津中出身)
 50m自由形 48位 鈴木 陸 (岡崎中出身)
 200m背泳ぎ 5位 伊藤亜香利 (鷺津中出身)
 100m背泳ぎ 10位 伊藤亜香利 (鷺津中出身)
 400m自由形 21位 猪股萌々花 (浅羽中出身)
 200m自由形 13位 猪股萌々花 (浅羽中出身)
 200mバタフライ 38位 新井はる佳 (磐田第一中出身)
 100mバタフライ 39位 新井はる佳 (磐田第一中出身)

400mメドレーリレー 31位
 伊藤亜香利・伊東亜満歌・新井はる佳・猪股萌々花
 (鷺津中出身)(周南中出身)(磐田第一中出身)(浅羽中出身)

400mリレー 24位
 伊藤亜香利・猪股萌々花・新井はる佳・小林 由奈
 (鷺津中出身)(浅羽中出身)(磐田第一中出身)(袋井中出身)

800mリレー 31位
 伊藤亜香利・猪股萌々花・新村 りこ・新井はる佳
 (鷺津中出身)(浅羽中出身)(竜洋中出身)(磐田第一中出身)

第74回国民体育大会 いきいき茨城ゆめ国体 水泳競技

少年男子B 400mフリーリレー 第2泳者
 9位 袴田 琉勢 (新居中出身)
 400m自由形 7位 猪股萌々花 (浅羽中出身)
 100m背泳ぎ 2位 伊藤亜香利 (鷺津中出身)
 少年女子B 400mフリーリレー 第4泳者
 7位 伊藤亜香利 (鷺津中出身)
 少年女子B 400mメドレーリレー 第1泳者
 6位 伊藤亜香利 (鷺津中出身)

日本選手権水泳競技大会

200m背泳ぎ 5位 伊藤亜香利 (鷺津中出身)



〈令和2年度〉

第43回(2020年度)全国JOCジュニアオリンピックカップ夏季水泳競技大会
 高等学校・中学校47都道府県通信水泳競技大会(全国ランキング)

800m自由形 10位 猪股萌々花 (浅羽中出身)
 200m自由形 6位 猪股萌々花 (浅羽中出身)
 50m自由形 53位 小林 由奈 (袋井中出身)
 200m背泳ぎ 1位 伊藤亜香利 (鷺津中出身)
 100m背泳ぎ 3位 伊藤亜香利 (鷺津中出身)
 400mメドレーリレー 30位

伊藤亜香利・伊藤 凜・竹下 依理・猪股萌々花
 (鷺津中出身)(浅羽中出身)(磐田南部中出身)(浅羽中出身)

400mリレー 21位
 伊藤亜香利・小林 由奈・竹下 依理・猪股萌々花
 (鷺津中出身)(袋井中出身)(磐田南部中出身)(浅羽中出身)

800mリレー 10位
 伊藤亜香利・小林 由奈・竹下 依理・猪股萌々花
 (鷺津中出身)(袋井中出身)(磐田南部中出身)(浅羽中出身)

50m自由形 67位 鈴木 陸 (岡崎中出身)
 100m自由形 81位 袴田 琉勢 (新居中出身)
 400mリレー 19位

袴田 琉勢・鈴木 陸・青木 琢磨・鈴木 智大
 (新居中出身)(岡崎中出身)(曳馬中出身)(城山中出身)

800mリレー 28位
 袴田 琉勢・鈴木 陸・青木 琢磨・岩男 侑樹
 (新居中出身)(岡崎中出身)(曳馬中出身)(城山中出身)

第62回日本選手権水泳競技大会

200m背泳ぎ	3位	伊藤亜香利 (鷺津中出身)
100m背泳ぎ	18位	伊藤亜香利 (鷺津中出身)
100m個人メドレー	7位	伊藤亜香利 (鷺津中出身)

第96回日本選手権水泳競技大会

200m背泳ぎ	10位	伊藤亜香利 (鷺津中出身)
100m背泳ぎ	18位	伊藤亜香利 (鷺津中出身)
200m個人メドレー	18位	伊藤亜香利 (鷺津中出身)

ジャパンオープン2020

400m自由形	21位	猪股萌々花 (浅羽中出身)
200m背泳ぎ	16位	伊藤亜香利 (鷺津中出身)
100m背泳ぎ	21位	伊藤亜香利 (鷺津中出身)
50m背泳ぎ	23位	伊藤亜香利 (鷺津中出身)
400m個人メドレー	14位	伊藤亜香利 (鷺津中出身)
200m個人メドレー	22位	伊藤亜香利 (鷺津中出身)

【馬術部】

〈令和元年度〉

全日本高等学校馬術選手権大会

馬場馬術、障害飛越	一回戦敗退	大里あかり (磐田南部中出身)
	※東海大会 4位	

東海高等学校馬術王座決定戦

障害飛越	準決勝敗退	松浦 菜月 (天竜中出身)
------	-------	---------------

東海高等学校馬術新人戦

障害飛越	優勝	大野木隼斗 (磐田南部中出身)
------	----	-----------------

〈令和2年度〉

東海高等学校馬術王座決定戦

馬場馬術	一回戦敗退	澤田 莉音 (天竜中出身)
障害飛越	決勝進出 3位	松浦 菜月 (天竜中出身)

東海高等学校馬術新人戦

馬場馬術	一回戦敗退	加藤 真智 (福田中出身)
障害飛越	決勝進出 4位	樽林 美友 (掛川西中出身)

三年間を振り返ってそしてこれから

124回卒 田 畑 美 羽

三年前にこの磐田農業高校に入学した時、「全国優勝」を目標に掲げる選手になれるなんて全く想像もしていませんでした。

入学当時の私は、技術面はもちろん、精神面が弱くちょっとしたことでへこたれてしまうことが多くありました。そのため、大会で練習の成果をうまく出すことができませんでした。しかし、周りの仲間の影響や自分自身がそんな自分を変えたいという思いが次第に強くなり、本気で陸上と向き合っていく中で精神面も強くすることができました。

私は、高校卒業後大学に進学し、陸上競技を続けていきます。高校以上にレベルも高くなり、自分自身で考え、行動していくことが重要になってくると思います。しか

し、磐田農業で学んだ経験を生かし、高校時代に達成できなかった「全国優勝」に向け、日々努力していきたいと思っています。



最後の夏に向けて

生産流通科3年 伊 藤 亜香利

昨年は新型コロナウイルスの影響で多くの大会が中止となりました。チームとして戦う機会が減ってしまい残念でした。この春に卒業された先輩たちとリレーを組む機会が少なくなってしまったのが心残りです。

現在でも猛威を振るう新型コロナウイルスですが、今年は夏の主要な大会は開催予定であり、練習もさせていただくことが出来ています。コロナ禍でも活動出来ることに感謝し、結果で恩返しをしていきたいと思っています。

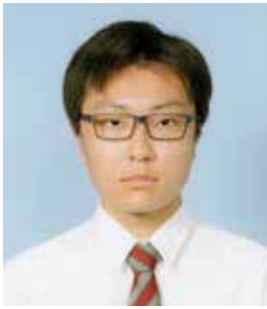
タイムや順位ももちろんですが、自分のレースを見て希望や勇気、元気を与えられるようにしていきたいと思

います。またチームのために貢献できるよう全力を尽くしていきます。そして、一人の人間としてこの三年間の集大成を形として魅せられるように残りの期間を大切に過ごしていきたいと思っています。



新同窓会員より

124回卒 大島 弘 貴



3年という時間は長いようで短く、あっという間に卒業式となりました。私たちはそれぞれの道を選びました。3年間学んだことを生かし、卒業後も努力を欠かさずに歩んでいきます。

私は生徒会長という立場で磐田農業高校の行事の運営をしてきました。新型コロナウイルス

という大きな壁がありながらも、全力で取り組んできました。ですが、ここまで努力できたのも、生徒会の役員やクラスメイト、先生方の皆さんのおかげです。

高校に入学してから数日が経った日、当時の生徒会顧問の先生からお誘いをいただき、生徒会に入ることになりました。私の兄は元磐田農業高校生徒会長でした。その影響もあって生徒会に入ることになりましたが、とても私には務まらない役目ではないだろうかと思っていました。



それでも信頼を得て、先輩や先生方に認めてもらえるように努力しました。それから1年が経過した2年生のとき、生徒会長の

立候補を募っている頃、私は迷いました。ですが、重要な役目をやり遂げることができたら、自分自身の成長に繋がると思い、自ら立候補しました。こうして1年間、生徒会長をやり遂げることができ、とても満足しています。自分ではできないと思っていたことに挑戦することで、貴重な経験にもなりました。

生徒会長という立場でしたが、皆と同じように高校生活を楽しむことができました。何事も挑戦し続け、これからの人生を豊かにしていきたいと思います。会長としての立場でこれたことがとても光栄なことです。ですが、初心を忘れずに進み、幸せな人生を送れるように頑張っていきます。光陰矢の如し。一度きりの人生を楽しんでいきましょう。



新同窓職員紹介

令和3年度より88回生 西尾、118回生 佐野(旧姓川出)の2人が母校にて教鞭をふるうことになりました。代表して西尾よりご挨拶をさせていただきます。

校訓「高品性」「重労働」を継承する

88回卒 西尾 眞一



創立125周年の節目の年に、母校である磐田農業高校へ赴任できて光栄です。「高品性」「重労働」の校訓が、私の高校時代と変わらず、学校の指針として輝いていると感じています。閉塞感が漂い、常に効率性ばかり

を追求する昨今、人間として汗して働く尊さを説く「重労働」、人のために地域のために働く“志”を大切にする教えである「高品性」は、不変なものとして、今後ますます重要視されなければならないと考えます。

さて、本校では来年度に、学科改善を予定しています。私が農場長（農業教育を取りまとめる役割）として考える、学科改善のキーワードは「スマート農業」と「農と

食のつながり」です。農業の新しい形態への対応と生産者と消費者のギャップを埋める教育活動を組入れていきます。

地域の様々な課題を高校生が発想力と実行力で打開するプロジェクトに積極的に取り組み、農業の可能性を追求する教育活動によって、「高品性」「重労働」の教えが刻み込まれた地域のリーダーとなる人材を輩出する学校にする。それが私の目標です。伝統ある磐田農業高校がますます輝けるように全力を尽くしますので、御指導・御鞭撻をよろしくお願い致します。



現在、磐田農高に勤めている同窓生

教諭	鈴木 加津久	80回卒	教諭	平尾 順哉	99回卒
教諭	西尾 眞一	88回卒	実習助手	佐野 愛深	118回卒
教諭	大場 雅之	95回卒	非常勤嘱託員	川合 家嗣	68回卒
教諭	佐藤 一	97回卒	非常勤嘱託員	徳増 一郎	73回卒

同窓会へご寄付をいただける場合は学校へご連絡下さい。（書面やお電話でのご案内は現在行っておりません。）

平和を願う日

農場の生産科学棟の近く、丸山みかん園の一郭に「平和の願い」の碑が本校100周年を迎えた平成8年5月19日に建立されました。これは戦争の犠牲者となった5人の生徒を慰霊すると共に平和を願うため、当時の同級生が中心となり基金を募り建てた慰霊碑です。そして、この碑文に次のような当時の惨状がぎざまれています。

第二次世界大戦中の昭和20年5月19日午前、米空軍B29爆撃機約90機は関東・東海領域に侵入した。密雲のため飛行場及び軍需工場の攻撃目標を発見できず、各地に散発的に投弾した。

この日、生徒達の一部は勤労動員に一部は学校実習に分かれ、それぞれの場所で作業に汗を流していた。10時50分空襲警報発令、各所で作業中の生徒達は、近くの防

空壕に避難した。飛来する米軍機は猛爆の雨を降らせ、空は黒く風はよどみ、相次ぐ爆音不気味な落下音は続いた。

11時13分校内に落弾した5発の内の一発は、至近弾となり丸山茶園南側の防空壕、前方わずか5メートルに落下した。身を伏す瞬間炸裂した弾片爆風は容赦なく壕内を襲った。悲惨極まりない壕内の惨状はただ絶句するのみ。一蓮托生5人の学友は、一朝にして幽明境を異にした。罪なき若い命をも奪う無謀な戦争のもたらす無慈悲な凶行に非憤慷慨を覚えざるをえない。

将来を囑望する我が子を失った遺族の悲嘆を察すると、涙を流し哀悼せざるを得ない。亡き友を偲ぶ中、慰霊碑建立の機運高まり殉難者の冥福を祈ると共に恒久の平和と母校の発展を祈念し、この碑を建つ。

慰霊碑「碑文」の抜粋



53回卒 鈴木 巖 氏

学校生活



令和2年
澄水祭アピタ磐田店での販売



記念館内を見学



令和2年 澄水祭での販売

訃報



昭和21年から平成元年3月までの長期に渡り本校を中心に教鞭をふるわれ、退職後も長年、同窓会事務局長としてご尽力いただいた第46回卒平尾幸市先生が令和3年6月22日にご逝去されました。95歳でした。謹んでご冥福をお祈りいたします。

編集後記

隔年発行となり2回目となる同窓会報「瑞穂33号」を無事発行することが出来ました。これも同窓会皆様のご協力の賜物と関係各位に心から感謝申し上げます。

本同窓会は、令和元年3月に123回卒業生195名と2年3月に124回生193名を迎え入れ、会員総数21,743名となりました。今後も母校発展のため同窓会皆様方のご支援とご協力をお願いいたします。

コロナ禍の中、会員の皆様方の交流もままならない状況とは思いますが、この会報「瑞穂」が旧交を温めるきっかけとなればうれしく思います。

また同窓会では、弔電を打たせていただいております。ご連絡をお願いいたします。

同窓会役員名簿

役職名	回数	氏名
顧問	57	藤森 進
副会	69	鈴木 勝
会	68	大場 孝
	68	太田 京
	69	奥之山 隆
	69	星野 彦
	70	河島 直
理事	70	酒井 真
	73	原田 多加
	75	加藤 豪一
	77	根津 康
	80	神谷 富美
	91	大石 恵子
監事	69	鈴木 安弘
	69	川島 文雄
	76	雪嶋 昇
東支部長	63	海野 亘
伊豆	72	板垣 秀樹
駿東御殿	72	板垣 秀樹
富士吉原	68	服部 藤徳
清庵(庵原清水)	68	石川 正巳
静岡	68	岡本 和民
志太	54	藤森 和民
榛原	76	土屋 敦将
須賀	62	土屋 敦将
大東	73	菊川 寿夫
菊川	71	小石 光正
掛川	76	掛川 光正
春野	73	新大 治彦
森	68	大野 口富
磐袋	73	宮崎 剛
天浅	62	中谷 雄一
福豊	68	安井 政彦
豊竜	69	星野 秀次郎
岡山	69	白川 悦男
久	66	村松 勝徳
佐水	77	藤澤 一
浜湖	72	三室 進
湖西	78	三耳 均
引南	70	大村 厚
関南	60	吉原 熊男
	63	大石 良夫
	81	川江 猛之
	56	大(アルゼンチン在住)